

決算 常任委員会

付託案件 8件

議案第59号

平成30年度湖南省一般
会計歳入歳出決算の認
定について

歳入総額は、前年度比1.5%減、歳出総額は1.4%の減で、歳出総額の予算に対する執行率は95.3%です。翌年度へ繰り越す財源を除く実質収支額は2億8300万円の黒字、単年度収支は1700万円の黒字となっています。市税は昨年度より1%増、市税全体の収納率は0.3ポイント上がっています。

全体について主な意見
財政調整基金の繰入れを補正予算で戻した実質の黒字決算。単年

度収支も黒字転換し、財政構造の硬直化が少し改善している。今後、扶助費をはじめ義務的経費の増加が見込まれ、さらに歳入増、歳出削減の努力が必要である。經常収支比率は4.8ポイント改善したが、健全な財政を維持するため、物件費・補助費等の抑制や義務的経費縮減の努力を望む。

公債費は、市民への負担を増やさないよう、起債発行時の投資的事業の確な捉え方や財政的配慮などの上、計画的な発行と事業執行に工夫を望む。また、財政事情を、市民にわかりやすく公表・周知し、理解を得るべきである。

歳出削減と、職員の負担軽減をはかるには、事業全体を大きくとらえて、一元的に取り組むべきではないか。

歳出については不用

額が約4億3千万円あがっている。個々の事業の必要額を十分検討して予算措置し、健全に執行するべきである。予備費の充用、費用間の流用は、本来当初予算で必要額をあげるのが前提なので、意識願いたい。

総局審査の主な質疑

問 市民が使いやすいホームページについて

答 アクセス数の減少はホームページのリニューアル前であったこと、ごみカレンダーや子ども関係の行事を掲載しているアプリ「こなんいろ」へのアクセスが増えたと考えられる。システムは、各担当課で校正できる形になつているので、定期的な管理や最新情報の提供、関係部署が積極的に関与するなど、啓発していきたい

問 職員のやる気を引

き出す策として、職員提案は出ているのか。

答 明確な施策はないが、職員の意見が反映するような条件設定をしていきたい。

総務部

問 外国人市民生活相談窓口設置業務の委託料について

答 9割が人件費で、令和元年度の予算では増額している。国の外国人受入環境整備交付金の第3次募集に応募するか検討中である。

健康福祉部

問 特定健診・各種検診の受診率向上について

答 「びわテク」アプリや、対象者の狙いを決めて勧奨はがきを出すなど、未受診者勧奨の方法を工夫している。

建設経済部

問 三雲駅舎南側市有地の活用計画について

答 本年8月のプロポ

ーザル公募では申請がなく、審査委員会でも公募を検討する。

教育部

問 ことばの教室の指導員不足と、外国籍児童の対応について

答 市内4教室とも各3〜4名の指導員を配置している。ポケットクヤタブレットでの対応を、必要な学校も含めて進めている。

賛成理由

經常収支比率が昨年度より改善して、財政の弾力性が確保されている。基金が21.7%増となり、歳出削減の努力が感じられる。

職員の滞納整理の努力と不納欠損額の減少を評価する。

不動産売り払い収入の増加、ポータルサイトを使用したふるさと納税の増加を評価する。心の垣根を取り除くような教育事業を積極

的に推進している。

反対理由

同和対策費が執行されている。

女性センター、勤労青少年ホームの役割が継承されていない。

学童保育では、保護者からの長年にわたる改善要望が具体化されていない。

高すぎる国保税を押しさえる一般会計からの繰入れがされていない。

賛成多数で認定

議案第60号

平成30年度湖南省国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

問 保険給付額の不用額が多い原因は。

答 年度末までの決算が未確定のため予算確保をしたもので、ジェネリック医薬品の使用も影響している。

問 基金積立金の活用は。

答 保険料抑制のため